

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日

別紙3(8)

法人名：社会福祉法人 湘南福寿会

拠点区分名：アザリアホーム

(単位：円)

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)		当期増加額(B)		当期減価償却額(C)		当期減少額(D)		期末帳簿価額(E=A+B-C-D)		減価償却累計額(F)		期末取得原価(G=E+F)		摘要
		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額	
基本財産															
土地	300,684,000	0	0	0	0	0	0	0	300,684,000	0	0	0	300,684,000	0	
建物	297,437,114	264,283,104	0	0	20,372,939	18,384,531	0	0	277,064,175	245,898,573	1,024,696,676	675,730,427	1,301,760,851	921,629,000	
基本財産 合計	598,121,114	264,283,104	0	0	20,372,939	18,384,531	0	0	577,748,175	245,898,573	1,024,696,676	675,730,427	1,602,444,851	921,629,000	
その他の固定資産(有形固定資産)															
建物	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1,766,099	1,500,000	1,766,100	1,500,000	
構築物	345,533	278,160	0	0	86,383	69,540	0	0	259,150	208,620	12,093,999	3,268,380	12,353,149	3,477,000	
機械及び装置	2,213,669	0	0	0	418,216	0	0	0	1,795,453	0	4,441,202	96,000	6,236,655	96,000	
車輛運搬具	11	0	320,000	0	80,000	0	1	0	240,010	0	18,894,364	6,644,140	19,134,374	6,644,140	
器具及び備品	2,138,675	321,000	507,100	0	1,028,629	321,000	4	0	1,617,142	0	88,852,106	38,069,094	90,469,248	38,069,094	
その他の固定資産(有形固定資産) 計	4,697,889	599,160	827,100	0	1,613,228	390,540	5	0	3,911,756	208,620	126,047,770	49,577,614	129,959,526	49,786,234	
その他の固定資産(無形固定資産)															
ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	584,610	0	584,610	0	
その他の固定資産(無形固定資産) 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	584,610	0	584,610	0	
その他の固定資産 計	4,697,889	599,160	827,100	0	1,613,228	390,540	5	0	3,911,756	208,620	126,632,380	49,577,614	130,544,136	49,786,234	
基本財産及びその他の固定資産 計	602,819,003	264,882,264	827,100	0	21,986,167	18,775,071	5	0	581,659,931	246,107,193	1,151,329,056	725,308,041	1,732,988,987	971,415,234	
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
差 引	602,819,003	264,882,264	827,100	0	21,986,167	18,775,071	5	0	581,659,931	246,107,193					

(注) 1. 「うち国庫補助金等の額」については、設備資金元金償還補助金がある場合には、償還補助総額を記載した上で、国庫補助金取崩計算を行うものとする。

ただし、「将来入金予定の償還補助金の額」欄では、「期首帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」はマイナス表示し、実際に補助金を受けた場合に「当期増加額」の「うち国庫補助金等の額」をプラス表示することにより、「差引」欄の「期末帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」が貸借対照表上の国庫補助金等特別積立金残高と一致することが確認できる。

2. 「当期増加額」には減価償却控除前の増加額、「当期減少額」には当期減価償却額を控除した減少額を記載する。